

令和7年度

医学教育部論文博士(乙)の学位申請要領

【A.欧文雑誌に掲載された論文を学位論文とする学位を申請する場合】

1. 学位申請の必須条件

- (1) 原則として、医学教育部において大学院教育を担当する分野に所属する教員及び研究員、熊本大学病院の教員、医員、寄附講座の教員、その他科学研究費助成事業へ申請できる者および医学教育部博士課程の研究生として、5年以上(研究専攻生は8年以上)の研究歴を必要とします。
- (2) 平成28年度まで実施されていた学位論文(乙)英語試験に合格していること、又は申請日から2年以内に受験したTOEFL-iBT(スコア33以上)、TOEFL-PBT、TOEIC(スコア380以上)、IELTS(スコア4以上)のいずれかのスコアを保持していることが必要です。(本教育部博士課程単位修得退学者は除く)
- (3) 学位申請には、本人が筆頭(第1)著者となっている欧文雑誌に掲載された学位論文の提出を必要とします。

2. 学位論文審査書類の提出について

以下の申請書類を提出期限までに医学事務チーム教務担当へ提出してください。
また、電子メールで学位論文題目を連絡してください。

電子メールにて、件名を「学位申請:〇〇〇〇(氏名)」として、本文に「氏名」、「学位論文題目(英文及び和文)」を記載のうえ、**添付ファイルは何も付けずに**以下のアドレスへ送信してください。

送信先アドレス: iyg-igaku-3@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※審査書類提出前に指導教員及び関係者への学位論文公表可否の確認を行って下さい。

※提出期限については別紙1「学位論文関係日程(令和7年度論文博士(乙)申請者向け)」をご参照ください。

◎学位論文審査提出書類

様式は医学教育部 HP からダウンロードできます。

<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medgrad/gakunai/sinsei/>

「講義・学位申請等」→「学位申請・中間審査について」

- | | | | |
|------|----------------------------|-----|----------------|
| (1) | 学位論文提出物チェックシート..... | 1 部 | |
| (2) | 学位申請書 | 2 部 | |
| (3) | 学位論文審査手数料・57,000 円 ※1..... | — | |
| (4) | 学位申請者に対する推薦書 | 1 部 | |
| (5) | 学位論文提出の同意書 | 1 部 | |
| (6) | 学位論文(表紙を含む) | 1 部 | |
| (7) | 履歴書 | 3 部 | [署名・捺印(コピー不可)] |
| (8) | 論文目録 | 3 部 | [署名・捺印(コピー不可)] |
| (9) | 学位論文抄録の表紙 | 3 部 | |
| (10) | 学位論文抄録(英文版) | 3 部 | [300 語程度・1 枚] |
| (11) | 学位論文抄録(日本語版) ※2 | 3 部 | [1200 字程度・1 枚] |

(12) 研究倫理に関する誓約書	1 部
(13) 博士論文インターネット公表申請書	1 部
(14) 博士論文要約公表申請書 ※3	1 部
(15) 英語スコアの写し ※4	1 部
(16) 身分証明書の写し ※5	1 部

※1 お釣りのないようにしてください。なお、改訂が行われた場合は、新審査手数料が適用されます。

※2 外国人の場合は提出不要です。

※3 熊本大学学術リポジトリで学位論文を全文公表できない場合のみ提出してください。

(別途(13)インターネット公表申請書の提出も必要です)

その場合、学位論文の公表用要約も併せて提出がしてください。

※4 学位論文(乙)英語試験合格者及び本教育部博士課程単位修得退学者は不要です。

※5 免許証、保険証、パスポート等、戸籍上の氏名がわかるものを提出してください。

なお、最終締切(令和7年11月28日)の時点において、学位論文が印刷公表されていない場合は、学位論文の最終投稿原稿と、論文掲載が確定したことがわかるメールのコピーを提出してください。

また、提出後に論文タイトルに変更があった場合は、至急、医学事務チーム教務担当へ連絡のうえ、訂正した申請書類(署名・押印等あり)を再提出してください。

3. 申請書類提出先

医学事務チーム教務担当 (医学教育図書棟4階 電話:096-373-5029)

4. 論文審査の流れ

※申請は令和7年4月1日～随時受け付けています。

※最終締切(令和7年11月28日)後の日程については別紙1「学位論文関係日程(令和7年度論文博士(乙)申請者向け)」をご確認ください。

(1) 大学院教育委員会委員による書類審査

学位申請希望者は、大学院教育委員会委員による学位論文の審査を必ず受けなければなりません。

書類審査は申請受け付け後、おおよそ3週間程度です。

大学院教育委員会委員による審査で書類の修正を指摘された場合は、指摘された箇所を修正の上、期限までに書類を再提出してください。(提出期限は修正の連絡の際にお知らせします)

(2) 第一次審査(申請月の翌月)

第3水曜日の大学院教育委員会及び第4水曜日の医学教育部教授会(都合により変更することもあります)における「書類審査」。

(3) 公開発表会(申請月の翌々月)

発表日時・場所と審査委員は、第一次審査終了後に通知します。

(4) 第二次審査(申請月の翌々月)

第4水曜日の医学教育部教授会(都合により変更することもあります)における第二次審査終了後、審査結果を通知します。

◎公開発表会における注意事項

- (1) 公開発表時間は、発表 30 分、討論 30 分とします。
- (2) 公開発表(審査会)1 週間前までに、学位論文(表紙を含む)、抄録(和文・英文・表紙を含む)を審査委員全員に提出してください。

5. 第二次審査合格後の提出書類について

第二次審査に合格した者については、学位論文インターネット公表のために以下の書類等を医学事務チーム教務担当へ提出してください。提出方法等は審査結果通知の際にお知らせします。

◎提出書類

- (1) 学位論文全文データ(PDF) …… 全員 ※表紙・中表紙(新規作成)を含む
- (2) 学位論文要約データ(PDF) …… 要約公表者のみ

提出書類の作成要領等について

1. 学位申請書について

- (1) 署名、捺印してください。
- (2) 博士の括弧の中には、「医学」または「生命科学」のいずれかを記入してください。
- (3) 提出日は記載しないでください。

2. 学位申請者に対する推薦書

- (1) 指導教授(または紹介教授)に記入を依頼してください。
- (2) 指導教授(または紹介教授)の自署が必要です。

3. 学位論文提出の同意書について

- (1) 指導教授(または紹介教授)の自署が必要です。
指導教授が2名の際は連名にて記入してください。
- (2) 審査委員候補者4名の氏名を記入して下さい。
審査委員候補者の一覧は医学教育部ホームページにて確認してください。
審査委員長は必ず医学教育部の教授を選出してください。
審査委員候補者4名の内、2名以上は教授を選出してください。
指導教授、紹介教授、学位論文(関連論文)の共著者及び学位審査を受ける大学院生が所属する講座の教員を審査委員にすることはできません。
- (3) 申請者の学位論文(関連論文)の共著者で熊本大学に所属する教員を記入してください。
ここに記載の無い教員については審査委員として選出される可能性がありますので、ご注意ください。

4. 学位論文について

- (1) 学位審査の申請には本人が筆頭(第1)著者となっている学位論文1編の提出を必要とします。
- (2) 学位論文は、「学位申請のための欧文雑誌」の目録に登録された雑誌に掲載されたものに限りです。
- (3) 学位論文以外の本人の発表論文を5編まで、参考論文に加えることができます。
- (4) 本人と他研究者との equal contribution による共著論文では、論文の中にそのことが明記されていれば、ともに第1著者とみなすことが出来ます(事前に他研究者に学位申請のための学位論文にする旨の内諾を得てください)。

4. 履歴書について

- (1) 上部25mm、下部15mm、左25mm、右15mm程度の余白を設けてください。
- (2) 文字サイズは、表題は12ポイント、その他は10ポイント程度で作成してください。

- (3) 黒インク又は黒ボールペンで署名・捺印したオリジナルを3部提出してください。
- (4) A4版1枚にまとめてください。
- (5) 氏名にはふりがなをつけてください。
- (6) 本籍地(都道府県)は戸籍どおりに記載してください。 ※外国人の場合は、国籍を記載してください。
- (7) 最終学歴は、大学卒業からすべて記載してください。
※卒業年月日は卒業証明書等で確認して正確な日付を記載してください。
- (8) 研究歴は医学教育部または熊本大学病院での研究歴をすべて記載してください。
※採用、退職年月日は正確な日付を記載してください。
(職歴は担当部署へご自身で確認してください)

5. 論文目録について

- (1) 上部25mm、下部15mm、左25mm、右15mm程度の余白を設けてください。
- (2) 文字サイズは10ポイント程度で作成してください。
- (3) 黒インク又は黒ボールペンで署名・捺印したオリジナルを3部提出してください。
- (4) 1枚にまとめてください。
- (5) 留学生の場合は、氏名にふりがなをつけてください。
- (6) 学位論文題目は本文が英語の場合はタイトルを英文とし、その和訳を括弧書きで併記してください。
また、本文が和文の場合はタイトルを和文とし、その英訳を括弧書きで併記してください。
- (7) 「学位論文」、「論文目録」、「論文抄録の表紙」に記載する学位論文題目は、**一字一句すべて統一**させてください。
- (8) 参考論文には学位論文以外に本人の発表論文がある場合には、5編以内を記載してください。
記入例に従い、印刷物の著者名・論文題目(大・小文字、斜体等の使い方、その他についても)と**一字一句すべて統一**させてください。

6. 学位論文抄録について

- (1) 抄録とは別に添付の様式で作成した表紙を1枚つけてください。論文抄録の表紙に記載する学位論文題目は、「学位論文」、「論文目録」と**一字一句すべて統一**させてください。
- (2) 英文は300語程度、和文は1,200字程度で**A4用紙1枚**に簡潔にわかりやすくまとめてください。
- (3) 記入例に示すように、原則として、〔目的〕、〔方法〕、〔結果〕、〔考察〕、〔結論〕等に分けて書くことが望ましい。
- (4) 略語の使用は最小限にとどめてください。使用する場合は初出の個所に **full spelling** を記入し、それに続いて略語を括弧内に示してください。
例えば、ドゥシャンヌ型筋ジストロフィー症または **Duchenne 型筋ジストロフィー症(DMD)**など。ただし、医学生物学一般に広く認められている略語(たとえば DNA, ATP など)はこの限りではありません。

- (5) 和文で抄録を記載する場合は、英文の使用は最小限にとどめてください。用いる場合は、原則として小文字とします。
- (6) 学位論文抄録(英文)は、学位授与後、原則として3ヶ月以内に熊本大学ホームページに公開されますのでご注意ください。特に、知的財産が絡む研究成果の記載についてはご注意願います。

7. インターネット公表申請書について

博士の学位を授与された者(以下「学位被授与者」)は、博士の学位を授与された日から1年以内に、当該博士の学位の授与に係る論文全文を熊本大学学術リポジトリ(以下「リポジトリ」)に登録し、インターネット公表することが原則となります。

- (1) 指導教員の押印が必要です。
- (2) 出版社等の掲載要件を必ず確認してください。
- (3) やむを得ない事由にて要約のみを公表する場合は、「論文要約公表申請書」を併せて提出してください。
- (4) インターネット公表についての注意事項は熊本大学学術リポジトリホームページをご確認ください。
(<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/collections/repository/about>)

学位論文関係日程（令和7年度論文博士（乙）申請者向け）

日程	学位申請者関係	委員会・教授会関係
令和7年4月1日（火）～ 令和7年11月28日（金） 17時まで ※最終締切日の前月までは 申請月毎に審査を行います。	【乙：論文博士】 学位論文審査申請書類提出締切 （提出先：大学院教務担当） ◎論文は欧文雑誌に掲載されている 必要があります。 （未アクセプトは不可）	
	◎教育委員会で指摘された 箇所を修正後、書類を再提出。 指摘がない場合は再提出不要。	大学院教育委員会委員による 審査
※申請月の月末～ 令和7年12月16日（火） 17時まで	【博士課程】 指摘事項修正締切	
※申請月の翌月第3水曜～ 令和7年12月17日（水） まで		大学院教育委員会 ◎学位論文の審査（受理） ◎審査委員候補者選出
※申請月の翌月第4水曜～ 令和8年1月7日（水） まで 一次審査後、随時	審査委員及び論文発表会の日程を メールにて一斉通知 ◎申請者は修士論文、博士論文及び 抄録を速やかに各審査委員へ持参	医学教育部教授会（臨時） 一次審査 ◎審査委員決定
※申請月の翌々月～ 2月3日（火）まで	博士論文発表会	
※申請月の翌々月第4水曜～ 令和7年2月18日（水） まで 二次審査後、随時	審査結果通知をメールにて通知 ◎通知文に従い、修了日までに 速やかに必要データ、書類等を提出	医学教育部教授会 二次審査 ◎学位審査結果の可否を審議
令和7年9月25日（木）又は 令和8年3月25日（水）	学位記授与式	

* 博士課程在籍期間短縮者含む

* 修士課程早期修了者含む